

選定委員会の審査結果

岩野田児童センターの設置目的を十分に理解した上で、公正かつ適正で、より効果的・効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の選定について、選定基準に基づき厳正に審査した結果、下記のとおり候補者を選定しました。

なお、候補者は岐阜市議会の議決を経て指定管理者として決定された後、岐阜市と締結する協定に基づき施設の管理運営を行います。

施設名	岩野田児童センター
所在地	岐阜市栗野東一丁目95番地
指定管理者の候補者	社会福祉法人 中部学院福祉会 代表者 理事長 今村 允男 住 所 岐阜市上土居814番地1
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）
指定管理者選定委員会	委員長 今村 光章 （岐阜大学教育学部 教授） 委員 岩月 佳子 （岐阜市民生委員・児童委員協議会 主任児童委員協議会 総括責任者） 委員 大塚 教晃 （岐阜県中小企業診断士協会 会員） 委員 中村 謙治 （岐阜市青少年育成市民会議 運営委員） 委員 野平 英一郎 （岐阜市PTA 連合会 会長）
応募団体数	1団体
選定理由	<p>岩野田児童センターの指定管理者の候補者の選定にあたっては、岐阜市子ども未来部指定管理者選定委員会を設置し、応募者から提出を受けた事業計画書等について、資格審査、選定基準及びその評価項目に基づき書類審査、プレゼンテーション、ヒアリングを実施し、総合的に評価・選考を行った。</p> <p>その結果、下記の理由により、社会福祉法人中部学院福祉会が最適であると選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当該施設の管理実績を有していること、地域的特性や経営母体の特色を生かした魅力的・独創的な事業展開が高く評価された。 ● 5つの評価区分（公平性・透明性、効果性、効率性、安全性・安定性、貢献性）の全てにおいて、標準を上回る評価が得られており指定管理者候補者として妥当である。 <p>なお、選定基準・採点結果、提案された管理経費の額は別表のとおりである。</p>

スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> • 募集要項の公表・配布期間 平成28年7月1日～ • 説明会 平成28年7月20日 • 質疑受付期間 平成28年7月20日～8月12日 • 申請書等の受付期間 平成28年7月20日～8月19日 • 第一次審査（資格審査等） 平成28年8月下旬から9月中旬 • 第二次審査（提案内容等の審査） 平成28年10月7日
担当部課 (問合せ先)	<p>子ども未来部子ども支援課 TEL：058-214-2398 E-mail：k-shien@city.gifu.gifu.jp</p>

【別表】

選定基準・採点基準

区分	選定基準	評価項目	配点	社会福祉法人 中部学院福祉会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方（理解度・取組姿勢など）	20点	16.8点
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど		
		情報公開、広報の方策		
		その他応募者の提案によるもの		
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用（設置 目的）を最 大限発揮す るものであ ること	『事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方（理解度・取組姿勢など）	50点	44.0点
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容		
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など		
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）		
		利用促進、利用者増の方策		
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど		
		施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置		
その他応募者の提案によるもの				
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方（理解度・取組姿勢など）	35点	29.4点
		指定管理経費の設定額		
		指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）		
		収支計画の妥当性		
		管理経費縮減の具体的方策		
		スタッフ配置の妥当性（無理はないか）		
		その他応募者の提案によるもの		

安定性 安全性	事業計画書に 沿った管理を安定し て行う物的能力・人的 能力を有していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方（理解度・取組姿勢など）	60点	55.2点
		当該「公の施設」に類似あるいは関連する事業、業務などの実績		
		経営基盤の安定性		
		組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など		
		スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制		
		スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策		
		リスクへの対応方策（利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）		
		リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力）		
		その他応募者の提案によるもの		
貢献性	事業計画書の内容が、 岐阜市あるいは施設が ある特定の地域の振 興、活性化などに貢献 できるものであること	『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方（理解度・取組姿勢など）	35点	30.8点
		地元法人その他の団体の育成（一部業務の再委託）		
		地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用		
		地元での資材等の調達		
		地元での社会活動等へ参加		
		地元団体との連携、地元住民等との交流の促進		
		その他応募者の提案によるもの		
合 計		200点	176.2点	

※各点数は、5人の採点結果の平均をあらわす。

提案された管理経費の額（単位：円）

社会福祉法人中部学院福祉会
16,002,000円/年度